

ニードルRF治療説明書(毛穴・赤み、リジュビネーション)

ニードルRF治療とは

モフィウス: マイクロニードルを皮下組織に刺入し、針先からRF波の熱エネルギーを照射して、脂肪減少、シワの改善、肌の引き締め、ニキビ跡の瘢痕改善に効果が期待できます。

最大4mmと、その他のマイクロニードルRFよりも深い層まで針が刺入して、ニードル先端だけではなくプレートとニードルまでの間にも広範囲にRF波エネルギーが伝わるのが特徴です。

1. 痛みが不安な場合は麻酔クリームを塗布し、約15分間お待ちいただきます。(施術内容によっては行いません) 麻酔薬を拭き取り、施術します。施術時間は約1時間ほどです。
2. 術中は出血、疼痛、赤み、軽度の腫れが生じます。
3. ヒリツキは直後から数時間、赤みは数日続き徐々に軽快いたします。深く施術を行ったところは内出血の可能性もあります。(肌質や施術内容や設定によりダウンタイムには個人差があります)
4. 施術後ごく稀に、色素沈着・肝斑が悪化する可能性があります。
5. 洗顔、保湿、日焼け止めは12時間以降から、お化粧品は24時間以降から可能です。肝斑ポテンツァの場合直後から、洗顔、保湿、日焼け止めは可能ですが、赤みやヒリツキが強い場合は、スタッフにご相談ください。
6. 当日、激しい運動、飲酒、サウナ、入浴など血液循環の良くなることはお避け下さい。
7. 熱により毛包が刺激され、毛囊炎が起きる可能性があります。さらに、熱刺激は一時的に皮脂の分泌を増加させることがあります。ただし、この症状は一過性のものであり改善します。
8. 治療後は肌の乾燥・日焼けにご注意ください。
9. 2週間以降であれば、ピーリングなど他の施術は可能です。
10. 経過観察をする目的で施術部位の写真を撮らせていただきます。撮影させていただいた写真に関しては、厳重に保管し、患者様との経過観察以外で無断使用することはありませんのでご安心ください。
11. 効果や必要回数については肌の状態・お悩みの程度・目標によりそれぞれ異なる場合がございます。
12. 施術内容によって治療頻度、期間は異なります。
13. 治療後の皮膚の回復を助けるために、保湿・創部修復・抗炎症効果のある臍帯血順化培養同定液を用いたシートパックのご使用をお勧めします

<下記の方はニードルRF(高周波)治療をお受けることができません>

- ・ペースメーカー、金の糸、チタンなどを体内に埋め込んでいる方
- ・糖尿病、心臓疾患、発熱、感染、治療部位に感染症や重度の皮膚疾患のある方
- ・ケロイド体質の方
- ・ボトックス、ヒアルロン酸を1週間以内に施術された方
- ・シリコン、インプラントなどを挿入している部位

★トレチノイン使用されている方は前後2週間、皮むけを伴う高濃度のレチノールを使用されている方は前後1週間、過酸化ベンゾイルを使用されている方は前後3日、使用をお控え下さい。

★グラナクティブレチノイドをご使用の場合は皮むけなければ前日までのご使用が可能です。施術後は翌日夜よりご使用いただけます。ただし、A反応は個人差がございますので様子を見ながらご使用ください。

★授乳中の方は、術後48時間は断乳して頂きますようお願い致します。

★止血機能障害のある方、抗凝固剤内服中の方、ケロイド体質の方は医師の判断が必要になります。

ヒアルロン酸、ボトックス等、その他美容治療(レーザー含む)の経験、外科的手術、医療機関での治療歴、治療予定のある方は必ずご申告ください。自己申告のない方は当院での治療に伴う一切の責任を負いかねます。

以上は一般的な留意事項であり、症状等は個人差が生じる旨、ご理解いただけますようお願いいたします。

医療法人社団桜恵会 THE ONE.